

# 小規模多機能型居宅介護 サービス評価

## 【様式集】

### ◆自己評価

スタッフ個別評価・・・・・・・・・・（ス-①～⑨）

事業所自己評価・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

### ◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

### ◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
① いろいろな方面からの提供物のアプローチを引きつづき行い、うまくいった、うまくいかなかったことを記録に残していく。
② まずは自分のメモに残し、記録が抜けないように意識する。サービスを開始して一週間程度は、すべての行動がわかるように、ケース記録の中に「送迎・入浴・食事・レク」などと項目を作って記録を残す。
③ ケアマネはご家族と話す機会が多いが、介護職員は機会が少ないため、送迎時の様子伺いや、遠方の方であれば、電話にて様子を報告・相談するなどご家族と話すきっかけを作るようにし、関係を構築していく。
④ 看護師は訪問業務がないが、介護職と同じように早めに自宅を訪問し、環境の把握を行い、支援に繋げていくようにする。

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？				
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？				
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？				
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？ (その理由)

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

2. 「～したい」の実現  
(自己実現の尊重)

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
① ご利用者の担当職員が一番、目標や個別援助計画を把握している。他の職員にも把握してもらうため、ケア会議やミーティング、申し送りなどで、目標に向かった支援となるように、修正を行い、再認識をするための確認を行っていく。
② 聞き取りを日頃の会話の中で行っているが記録に残せていないこともある。〇〇がしたいと言える人は支援につながりやすいが言えない方には、選択肢を出すことで、希望を聞きだしていく。ケース記録に「本人の思い」という項目を作り、入力していく。
③ リハビリが毎日の習慣となるように、リハビリ表の場所がわかりづらい今の場所から、見やすい場所に変える。リハビリをしていただくという意識が職員につくように、10:50 からをリハビリタイムとし、音楽を流して環境作りを行う。

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？				
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？				
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？				
④ 実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	
<p>① 日頃の些細なことでも記録に残すようにする。違う職員であれば、関わり方や思いのくみ取り方が違い、ご利用者の思いの受け取り方が違って来るかもしれない。また、ミーティングに出ていない職員やエリアを超えて対応する場合は、バイタル表にメモを残したり、排泄表に記入し情報の共有を行っていく。</p> <p>② 次の日の支援に繋がるように、白板に観察してほしい事柄を記入しておく。 言葉だけでなく、表情やしぐさも、「本人の思い」の項目に入力する。</p>	

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？				
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？				
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？				
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？				
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？				

できている点	

できていない点	

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

4. 地域での暮らしの支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画

① ②面接の段階で、地域でどのように生活をしてこられたか、知人・友人関係を聞かせていただく。しかし、遠方のご家族は把握されていないことが多いと思われるため、ご家族に了解を得て、ご近所や友人・知人と職員が接する機会があった場合は、お話をさせていただき、今後に繋がったり、関係の切れない支援を行っていく。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？				
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？				
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？				
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？				

できている点

できていない点

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）

5. 多機能性ある柔軟な支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	
<p>① 面接時や、体力・機能などが低下し、生活に支障が出現し始めたころなど、分岐点となるところで、ご家族と施設の役割を明確化、ご家族にしかできないことがあることも伝え、関りを持っていただくようお願いをしていく。また、独居でご家族のおられない方は、知人・友人などに会う機会を作れるように努力する。</p> <p>② 項目3の②で上げたように、変化についても白板に記入し、職員が出勤時に確認、それを頭において支援を行うようにする。</p>	

個人チェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？				
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？				
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？				
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？				

できている点	

できていない点	

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

6. 連携・協働

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画

① 連携や交流はコロナのため、できなかった。改善計画は特になし。  
② ふくろうの看板をどの施設もかけて、相談窓口だと表示しているが、地域の方が、相談窓口案内の看板だと認識されていないと思われる。認識してもらえるように、丹後園たよりや桃山たよりで、地域の方に発信していく。

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？				
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？				
③ 地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？				
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

7. 運営

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
① 企画ができなかったのはコロナウィルスのため、仕方のないところである。
② ご近所の方の話を聞くことに対する優先順位が低い。ご利用者は地域の中の一員であるという意識を持っていれば、話を積極的に聞くことができる。常に意識をもって、ご近所の方と接する。また、訪問件数が多いと時間に余裕が持てないため、余裕をもって訪問できる件数に絞る。
③ 自分の意見に自信が持てなかったり、否定されると発言がしにくくなる。とりあえず、聞く。意見を言いやすい雰囲気を作る。その後に意見交換を行う。

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？				
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？				
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？				
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）



スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

8. 質を向上するための取組み

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画

① なぜ、ミスが起こったかをミーティングで話し合う。ヒヤリハット報告書を提出してしまうと、なかなか返却がないため、口頭で対応策を伝える。また、公休であった職員もすぐに対応策がわかるように、申し送り事項に入力する。

② 今年度は会議の時間短縮や、勉強会の提案ができなかったため、来年度は定期的に勉強会を行う。どのような分野の勉強会を行うか、次の勉強会はいつにするかなど、毎月のケア会議で話し合う。

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか				
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか				
③ 地域連絡会に参加していますか				
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

9. 人権・プライバシー

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
① 耳が遠い方のトイレ誘導時は、特に職員の声掛け大きくなっている。場所を移動してから説明するなどの配慮を行っていく。
② ご利用者のペースに合わせて支援を行えるように、職員間の連携を密にして行動する。職員が固まらず、広がって視野を広く持つことで、個別の対応を行っていく。
③ ご利用者が納得できる説明を行う。「待ってください」ではなく、「〇〇だから待ってください」など、理由をつけて伝えていく。

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 身体拘束をしていない				
② 虐待は行われていない				
③ プライバシーが守られている				
④ 必要な方に成年後見制度を活用している				
⑤ 適正な個人情報の管理ができている				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 1月 15日 (13:10~13:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 田中あ・山下・宇都・鈴木・山中・奥村・清水・有山・山本 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	12	1		14人

前回の改善計画

① いろいろな方面からの提供物のアプローチを引きつづき行い、うまくいったこと、うまくいかなかったことを記録に残していく。

② まずは自分のメモに残し、記録が抜けないように意識する。サービスを開始して1週間程度は、すべての行動がわかるように、ケース記録の中に「送迎・入浴・食事・レク」などと項目を作って記録を残す。

③ ケアマネはご家族と話す機会が多いが、介護職員は機会が少ない。送迎時の様子伺いや、遠方の方であれば、電話にて様子を報告・相談するなどご家族と話すきっかけを作るようにし、関係を構築していく。

④ 看護師は訪問業務がないが、介護職と同じように早めに自宅を訪問し、環境の把握を行い、支援に繋げていくようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

① アプローチをしたときは記録を残すことができていたが、アプローチの回数が少なかったように思う。

② 新規ご利用者が来られた時は、項目を作り1週間程度記録を入力することになっていたが、1週間継続しないことが多かった。

③ ご家族に会えた場合は、情報交換を行えたが、電話をかけて状態をお伝えすることはなかった。

④ 看護師の異動があつてからは自宅訪問に行けていないが、今後は訪問をしていくようにする。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7	7			14人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	10	2		14人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5	8	1		14人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	11	2		14人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・新規ご利用者の記録を項目ごとに分けたため、特に難しいケースは対応するのに役に立った。また、次の支援や対応方法が理解できたり、様子を理解して関わりを持つことに繋がった。
- ・担当CWは本人以外と接点をもつように、可能な限り段取りや報告を担っていた。
- ・通いに慣れていない方には、話上手な方に座ってもらうなど、会話の弾む空間作りを行った。
- ・ご利用者の情報は、ケアマネ・面接記録などから、自然に見聞きして情報を得ることかできている。
- ・新規ご利用者にて、ユマニチュードを活用して接するよう意識を行った。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

① ケアプラン上のニーズは理解できるが、本人の〇〇したいという思いが開始前に見えないことがある。

② ケース記録が薄く、状況が把握できないことがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

① 〇〇したいという思いを理解するため、ご本人やご家族からの情報を吸い上げたり、自宅ですしていたことなどを提供してみたり、時間をかけて思いを聞かせていただき、ニーズをあぶりだす。

② 新規ご利用者だけでなく、毎日、記録の中に項目を作り、それに沿って記録を残すようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年1月17日(13:10~13:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 田中ま・宇都・安川・山下・塩見・鈴木・奥村・塩尻・山中・清水・山本  
11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5	6	3		14人 (無回答)

前回の改善計画	
① ご利用者の担当職員が、一番目標や個別援助計画を把握している。他の職員にも把握してもらうため、ケア会議やミーティング、申し送りなどで、目標に向かった支援となるように、修正を行い、再認識をするための確認を行っていく。 ② 聞き取りを日頃の会話の中で行っているが記録に残せていないこともある。〇〇がしたいと言える人は支援につながりやすいが言えない方には、選択肢を出すことで、希望を聞きだしていく。ケース記録に「本人の思い」という項目を作り、入力していく。 ③ リハビリが毎日の習慣となるように、リハビリ表の場所がわかりづらい今の場所から、見やすい場所に変える。リハビリをしていただくという意識が職員につくように、10:50からをリハビリタイムとし、音楽を流して環境作りを行う。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
① 担当から他職員への伝達ができなかったが、モニタリングを通して発信することができている。 ② 本人の思いという項目で記録に残すことができているが、聞き取りや吸い上げが全体的に少ないと思われる。また、選択肢が少なく訴えることができない方のフォローが不足していたと感じる。 ③ リハビリをする意識が職員についているため、毎日行えたが、ご利用者の拒否があったり、個別的メニューへの取組みが少なかった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	10	3		14人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	10	3		14人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	7	5		14人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	6	4	1	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・担当ご利用者には接触的なかかわりを持つようにし、他職員から得た情報も聞き逃さないように意識している。 ・本人の思いを発信するよう入力できた。 ・日常的に必要な支援は、特にご本人の思いや希望を聞き取り、記録に残し、思いに沿った関りができていた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
① 全体リハビリは行えたが、個別的なリハビリの継続ができていない。 ② 自分の思いや希望を訴える方への要望を実現化できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
① 個別リハビリメニューを持っている方は、それを提供できるように、リハビリメニュー表を作成し、職員が常に目につくところに置いて、毎日提供できるように工夫する。 ② 直ぐに実現化できそうな希望であれば、その場で思いを支援するようにする。1人の職員では、こなすことができそうにない。ご利用者の思いは、ミーティングやケア会議で検討し、支援方法を決定する。細かいことでも思いを記録に残していくようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 1月 27日 (13:10~13:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 山下・田中真・塩尻・山中・有山・畑本・谷口・山本 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6	6	2		14人

前回の改善計画	
<p>① 日頃の些細なことでも記録に残すようにする。職員のとらえ方がそれぞれであるため、関わり方や思いのくみ取り方が違う。そのため、ご利用者の思いの受け取り方が違って来るかもしれない。また、ミーティングに出ていない職員やエリアを超えて対応する場合は、バイタル表にメモを残したり、排泄表に記入し情報の共有を行っていく。</p> <p>② 次の日の支援に繋がるように、白板に観察してほしい事柄を記入しておく。 言葉だけでなく、表情やしぐさも、「本人の思い」の項目に入力する。</p>	
前回の改善計画に対する取組み結果	
<p>① 改善計画に沿って支援できていた。</p> <p>② 言葉を本人の思いの項目に入力することはできていたが、表情やしぐさは入力するまでに至らなかった。</p>	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		6	7	1	14人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	7			14人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	9	4		14人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	9			14人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	7	2		14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・白板の活用も積極的に行っている。</li> <li>・ケース記録に本人の思いの項目ができたことで、何気ない会話から本人の気持ちや身体の痛みなどをききとり、全職員で共有することができた。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>① 日頃の些細な記録を記録に残すことができていなかった。</p> <p>② 白板に申し送りが記入できていなかったり、ずっと書きっぱなしであったり、ミーティングで記入し忘れていることがある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>① 1. 初期支援の改善計画①と同様。</p> <p>② 受診やすべての企画・会議予定などは、勤務表に記入していくこととし、受診の欄を白板から削除することで、白板の申し送り事項の欄を広げる。申し送りの内容は、1週間程度で消す。1週間先になるなどの予定は直近で記入したり、名前にメモを張り付けるなどしてはがして持参できるようにするなどの工夫をする。(2/1 受診のため、保健証持参など。) 仕事に就く前に確認する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年1月 日 (13:10~13:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	畑本・谷口・濱本・有山・安川・山中・田中ま・宇都・奥村・山本 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		6	8		14人

前回の改善計画	① ②面接の段階で、地域でどのように生活をしてこられたか、知人・友人関係を聞かせていただく。しかし、遠方のご家族は把握されていないことが多いと思われるため、ご家族に了解を得て、ご近所や友人・知人と職員が接する機会があった場合は、お話をさせていただき、今後に繋がったり、関係の切れない支援を行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	① コロナのため、近隣や友人の方と接する機会は少なかったが、先方が訪ねて来られた時は、次につながるように丁寧な対応を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		8	6		14人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		12	2		14人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		7	7		14人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		7	7		14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・ご利用者とご家族との会話から、生活歴や人間関係を把握するように心がけている。 ・タクシー券やお弁当配達など、できる限り、地域の資源を利用するように心がけている。 ・通いノートや訪問ノートなどを通じて、自宅での行動を把握しケースに残し、職員間で情報の共有が行えている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ① 現在の生活のスタイルは把握がある程度できているが、友人関係や民生委員などの古くからの生活スタイルの把握ができていない。 ② 知人や近所の方との繋がりが持てなかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ① 民生委員は、京丹後市が出している民生委員の表で確認ができ、訪問していただいたときに話ができるため、情報交換を行う。若いころの話を聞かせていただいたときは、ケース記録の項目に地域・友人を作ったため、それを活用し入力、話を広げるなどして把握するよう努力する。 ② コロナのため、接する機会が少なかった。会えない分、電話や年賀状や手紙などで繋がれるように支援していく。もし、訪ねて来られた場合は、話しやすい雰囲気を作り、次の機会に繋げていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月 4日 (13:10~13:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 安川・奥村・畑本・塩尻・山中・田中あ・宇都・清水・山本 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?		12	2		14人

前回の改善計画

- ① 面接時と、機能低下が見られ生活に支障が出現し始めたころなどに、ご家族と施設の役割を明確化、ご家族にしかできないことがあることも伝え、関りを持っていただくようお願いをしていく。また、独居でご家族のおられない方は、知人・友人などに会う機会を作れるように努力する。
- ② 項目3の②で上げたように、変化についても白板に記入し、職員が出勤時に確認、それを頭において支援を行うようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ご家族と施設側の役割は初期支援の段階で、ご家族に伝えるようにしている。知人や友人に会う機会は時勢的に作ることができなかった。
- ・内服による体調の変化などは記入し、把握することができていたが、そのほかの変化に対する記入はほとんどできていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	11	2		14人
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	6			14人
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	5	8	1		14人
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	9			14人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・直接会う機会は時勢的に頻回にはできなかったが、遠方のご家族と電話で話していただいたり、コロナの拡大の無い時期に知人に会いに行くことができた。
- ・個人の体力や機能の低下に合わせて、食事形態や食器の変更などご本人に合った支援を行うことができた。
- ・節目や変化が見られた時は、現状と予後の予測を説明し、支援体制を確保するようにしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ① 白板での申し送りが有効活用しきれていない。
- ② 地域資源が活用しきれていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ① 3. 日常生活の支援の②の改善計画と同様。
- ② お弁当や有償サービスなどが活用できている。支援の中で個人の買い物が大変だと感じる。排泄用品など、業者に依頼できるものは依頼を行い業務の省略に繋がるように調整を行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月 日 (13:10~13:30)

6. 連携・協働

メンバー 安川・山下・鈴木・田中あ・有山・畑本・塩見・山本 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	4	9		14人

前回の改善計画	
① 連携や交流はコロナのため、できなかった。改善計画は特になし。	
② ふくろうの看板をどの施設もかけて、相談窓口だと表示しているが、地域の方が、相談窓口案内の看板だと認識されていないと思われる。認識してもらえるように、丹後園たよりや桃山たよりで、地域の方に発信していく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
③ 丹後園頼りにふくろうの看板は、相談窓口であるという文面を記載した。ご利用者やご家族だけでなく、民生委員などにも配布されているため、地域にも周知できていると感じている。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	3	5	4	2	14人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	4	1	3	6	14人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	1	4	8	14人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	5	5	3	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・陽だまりカフェと地域の方との繋がりを持つため、手紙や資料を行った。また、電話で様子を伺うなど、変化がないか確認を行っている。</li><li>・コロナ感染に留意しているため、地域の行事も中止となっているが、地域の様子を見てピーチサロンが開催されるなど、陽だまりを有効に利用してもらっている。</li><li>・花や野菜を育てることで、地域の方との会話が増え、子供たちも作業中に見に来るなど、触れ合う機会があった。</li><li>・開催はされなかったが、地蔵盆の前掛けづくりを継続し、桃山区にお渡しできている。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	① 相談窓口となっているが、地域の方が相談に来られることがなかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	① コロナ感染もあり、施設には行けないという概念と、相談は市民局という認識で地域の方がおられると思われる。運営推進会議で、区長や民生委員などと連携を取り、相談がなくても地域の方を見守ったり気にかけるという活動に置き換えて貢献していきたい。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月 8日(13:10~13:30)

7. 運営

メンバー 鈴木・田中ま・田中あ・宇都・安川・山中・畑本・塩尻・谷口・奥村・山本 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	9	3		14人

前回の改善計画	
① 企画ができなかったのはコロナウィルスのため、仕方のないところである。 ② ご近所の方の話を聞くことに対する優先順位が低い。ご利用者は地域の中の一員であるという意識を持っていれば、話を積極的に聞くことができる。常に意識をもって、ご近所の方と接する。また、訪問件数が多いと時間に余裕が持てないため、余裕をもって訪問できる件数に絞る。 ③ 自分の意見に自信が持てなかったり、否定されると発言がしにくくなる。とりあえず聞き、意見を言いやすい雰囲気を作る。その後意見交換を行う。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
② 近所の方に出会うことができた場合、訪問件数が多くゆっくり話がとできる時間がなかった。 ③ 個人的には、話をしやすい雰囲気作りを努めたが、全体的にはそうであったとは言い切れない。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	10	3		14人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	12			14人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	12	1		14人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		9	5		14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご利用者やご家族からいただいた要望に関しては、会議やミーティングなどで対応方法を検討するようにしている。 ・地域の方からの要望を陽だまりカフェや運営推進会議から吸い上げて、運営などに反映ができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
① 意見が発信できる雰囲気でない時がある。また、発言だけでなく、パソコン内でも発言が少ない。(ケア会議の議題提案や、委員会の実践報告、行事企画の反省など) ② 余裕を持った訪問ができず、地域の方との接点を持てなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
① 発信しようとする意識を心掛ける。聞く側も聞こうとする態度を持ち、発信者と一緒に考えるようにする。パソコン内で、各自で入力する項目があれば、積極的に入力するようにする。 ② 件数だけではなく、時間のかかる訪問内容であると余裕が持てない。時間が経過すると焦る気持ちもあり、また時間指定があると、訪問内容をこなせないこともある。職員の人数を見て、訪問を振り分け、余裕の持った件数とし、地域の方とも接する機会があれば、ゆっくりと話ができるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 2月15日 (13:10~13:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 谷口・山下・奥村・塩尻・有山・山中・濱本・宇都・山本 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	7	4		14人

前回の改善計画

① なぜ、ミスが起こったかをミーティングで話し合う。ヒヤリハット報告書を提出してしまうと、なかなか返却がないため、口頭で対応策を伝える。また、公休であった職員もすぐに対応策がわかるように、申し送り事項に入力する。

② 今年度は会議の時間短縮や、勉強会の提案ができなかったため、来年度は定期的に勉強会を行う。どのような分野の勉強会を行うか、次の勉強会はいつにするかなど、毎月のケア会議で話し合う。

前回の改善計画に対する取組み結果

① 昨年末からは地域福祉部でもヒヤリハットを共有するため、パソコン内に入力するようになった。早くに内容や対応策を把握できている。

② 今年度はユマニチュードの勉強会しか行っていないが、委員会の活動が増えたため、勉強する機会が多く作ることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5	3	3	3	14人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	7	3	14人
③	地域連絡会に参加していますか	3	2	5	4	14人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	12	1		14人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・参加型やZOOM型の研修に参加することができた。
- ・ヒヤリハットの内容をミーティングで話し合い、次の対策に繋げることができた。
- ・感染症や虐待防止委員会ができたため、動画で学んだり、意見を出し合う機会が増えた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

① 勉強会を行っても、その内容を継続していくのが難しい。

② 業務の把握をしっかりと行えていない。業務を忘れないように、訪問バックに訪問内容を記入したファイルを作ったが、見ていないことが多い。更新されていないものもある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

① 勉強会の内容を実施していくという、意識が薄れやすい。意識を継続するために、定期的に自分の行動を振り返る機会を各自で持つ。また、取り組んでいる目標や研修内容を貼りだす。ユマニチュードの用紙をもう少し大きくして貼りだす。

② 訪問バックの訪問内容を記入したファイルは中止する。訪問内容が把握しきれていないと不安な場合は、訪問内容をメモやコピーしたものを持ち歩く。訪問ファイルに記入している絶対にしなくてはならない業務は、担当が訪問ファイルに貼りつけて、更新もしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 2月 23日 (13:10~13:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 山中・田中あ・田中ま・清水・安川・山下・濱本・塩尻・山本  
9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	8	4		14人

前回の改善計画

- ① 耳が遠い方のトイレ誘導時は、特に職員の声掛け大きくなっている。場所を移動してから説明するなど配慮を行っていく。
- ② ご利用者のペースに合わせて支援を行えるように、職員間の連携を密にして行動する。職員が固まらず、広がって視野を広く持つことで、個別の対応を行っていく。
- ③ ご利用者が納得できる説明を行う。「待ってください。」ではなく、「〇〇だから待ってください。」など理由をつけて伝えていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ① 移動する前に「どこに行くの?」などと尋ねられると、大きな声で声をかけてしまうこともあり、計画通りに改善ができなかった。
- ② 食事の時は意識して視野広く見守りを行うことができていたが、他の時間は固まっていることも多々あった。
- ③ 意識をし、改善しているときもあったが、完全な声掛けばかりではないと感じた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	9	5			14人
②	虐待は行われていない	8	5	1		14人
③	プライバシーが守られている	1	11	2		14人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	7	2		14人
⑤	適正な個人情報の管理ができています	4	9	1		14人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
・ご利用者同士で接する場面では、不快な思いをしない配置としたり、食事にむせやすいご利用者は職員の目が届きやすい場所に座ってもらうなど、必要に応じて対応ができていた。  
・「待ってください」ということかけでなく、説明を入れご利用者が納得してくださるような声掛けを意識することができていた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
① 意識はしていたものの、まだまだ「待っていてください」という声掛けが多く聞かれる。  
② ご利用者前で、他の方の申し送りをしてしまった。  
③ トイレや脱衣場の扉が開いていることがあり、中が見えることがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ① 耳の遠い方へのトイレの声掛けや便の有無の聞き取りは、紙面で行ってみる。
- ② 申し送りはメモで行う。メモでなく、口頭で行った方がいい場合は、キッチンから事務所側のスペースで行い、ご利用者から離れるようにする。
- ③ 脱衣場は中から暖簾をかけ、職員はリネン庫から出入りをする。トイレにも暖簾をかけてみる。

外部評価 地域かかわりシート①

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週32時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？  【前回の改善計画】 ・改善計画は特になし。 ・ご近所の迷惑にならないように気づかいし、草取り等を行い、建物の環境整備を行う。			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がよい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
-----	----	----	-----	-------

0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	<p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「安心相談サポート窓口」の看板の下には、ふれあいホーム桃山の名称を記入する。</li> <li>・丹後園の車輛のことは、交通安全委員会を通して全丹後園に注意を呼びかける。</li> <li>・カフェのイベントの地域へのお知らせは、早めに用意して配布を依頼する。</li> </ul>			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	<p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員さんから地域の情報を知らせてもらう。</li> <li>・カフェの参加者の中で 長く来られてない方は連絡をとり確認を行うようにする。</li> </ul>			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- <b>【前回の改善計画】</b> ・運営会議では、意見交換を行い地域の方との連携を取れるようにしたい。 ・チラシの配布を忘れないようにする。（事業所）			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- <b>【前回の改善計画】</b> ・消火器をつかった訓練をするように検討を行う。			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

以上で終了です。ありがとうございました。

外部評価 地域かかかかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

<p>【上記4つのチェック項目に関する意見】</p>
<p>【前回の改善計画に対して意見】</p>
<p>【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】</p>
<p>【「自己評価」をテーマにした自由意見】</p>
<p>【改善計画】※後日記入</p>

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？			

1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】				
【前回の改善計画に対して意見】				
【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】				
【今回の改善計画】※後日記入				

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
-----	----	----	-----	-------



0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p>
<p>【前回の改善計画に対して意見】</p>
<p>【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】</p>
<p>【改善計画】※後日記入 ・施設の把握をしていただけるように、看板の設置を目指す。</p>

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			

1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画に対して意見】

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていま			

	すか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】
【前回の改善計画に対して意見】
【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】
【改善計画】※後日記入

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			

2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画に対して意見】

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

- ・改善すべき意見がなかったため、計画なしとする。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 丹後福祉会	代表者	草本修明	法人・ 事業所 の特徴	入居施設である特別養護老人ホーム2か所・認知症型共同生活介護・ケアハウスを持ち、在宅を支える通所介護3か所・訪問介護・居宅支援事業所・小規模多機能居宅介護2か所を運営している。ふれあいホーム桃山は、地域交流スペースを併設しており、地域の方との交流を行う場として、または、集える場所の提供を地域の方に行っている。地域交流スペース「陽だまり」を使用して、週1回認知症カフェを実施。ふれあいホームあみのがサテライト事業所である。
事業所名	ふれあいホーム桃山	管理者	山本章代		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	4人	人	0人	1人	人	2人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認				
B. 事業所のしつらえ・環境				
C. 事業所と地域のかかわり				
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み				

E. 運営推進会議を 活かした取組み				
F. 事業所の 防災・災害対策				